

下水道管路管理技士資格の活用状況

全国で49の地方公共団体等が、管路管理技士の資格を活用しています。

(当協会調べ 平成24年1月)

| 活用状況 | 都市名 |
|----------------------------------|---|
| 公告で位置付け (13件) | 太田市(群馬県)、草加市(埼玉県)、府中市(東京都)、海老名市(神奈川県)、綾瀬市(同)、(公財)神奈川県下水道公社(同)、新潟市、(財)富山県下水道公社、金沢市(石川県)、名古屋市、城陽市(京都府)、守口市(大阪府)、和歌山県下水道公社 |
| 仕様書に記載又は実績調書 (18件) | 日本下水道事業団、札幌市、函館市(北海道)、青森市、富谷町(宮城県)、笠間市(茨城県)、日高市(埼玉県)、東京都A市、(財)東京都新都市建設公社、厚木市(神奈川県)、寒川市(同)、柏崎市(新潟県)、日進市(愛知県)、神戸市、香美市(高知県)、土佐町(同)、福岡市、沖縄県 |
| 技術提案の際求めている、業者登録の要件としている (2件) | 浜松市、白山市(石川県) |
| 入札証明に提出を求めている (3件) | 富士市(静岡県)、扶桑町(愛知県)、北谷町(沖縄県) |
| 指名時に登録票を参考にする (8件) | 二本松市(福島県)、茨城県A市、B広域下水道組合(同県)、千曲市(長野県)、あいち電子自治体推進協議会(愛知県)、大阪府、鳥取市、大牟田市(福岡県) |
| 口頭にて配置を求めている (5件) | 鶴岡市(山形県)、酒田市(同)、坂東市(茨城県)、波佐見町(長崎県)、菊陽町(熊本県) |